

## I 事業計画

### <全体方針>

コロナの影響による消費者の行動変容・流通変化、地域ブランドを強化する他産地との競争激化に対応し、「オンリーワンを目指す攻めのブランド推進事業」の取組強化と「生産者を下支えする農産物価格安定対策事業」を関係機関と連携して推進します。

### **ブランド推進事業**

#### <方針>

##### ●オール京都で生産者と消費者をつなぐ取組を展開

京都府、JAグループ京都、漁協及び流通・料理関係者等と連携しながら、①ブランド認証 ②情報収集・提供 ③普及啓発 ④相談・指導の4本柱で事業を展開し、生産者と消費者をつなぐ取組を継続・強化します。

##### ●消費者の行動変容・流通変化に適応したPR強化

コロナの影響による消費者の行動変容・流通の変化に適応し、リアルとデジタル手法双方の長所を生かし、レシピサイト等を活用した消費者への食べ方紹介の強化、消費者参加型PRの強化を行います。

##### ●ブランド力の強化

京のブランド製品の付加価値・市場評価の向上に向けた取組を、関係機関と連携・推進し、府内産農林水産物の流通販売強化の先導役を果たせるよう努めます。事業の推進にあたっては、JAグループ京都の「儲かる農業」確立の取組と連携するとともに、PDCAにより進行管理します。

#### <事業内容>

##### 1 ブランド認証事業

###### ○ブランド品目・産地の取組支援

- ・ブランド認証産地の管理に努め、関係機関と連携して産地の取り組みを支援
- ・ブランド認証品目の円滑な流通・消費拡大に向けた資材（赤帯袋等）整備等支援
- ・ブランド認証品目拡大に向けた関係機関と意見交換等

###### ○ブランド認証の実施・指導（京マークの管理、審査の実施、認証審査会の運営）

- ・京野菜をはじめとした農林水産物ブランド認証制度の適正な運営
- ・安心・安全を担保する京都こだわり生産認証制度の適正な運用、検査を関係機関と連携して実施
- ・カテゴリごと（京野菜・水産物等）のパンフレットでPR強化

###### ○市場検品調査の実施

- ・JA全農京都と連携し市場検品調査（毎週2回）
- ・調査結果を府指導機関・JA等へフィードバックし、産地の品質管理を支援

## 2 情報収集・提供事業

### ○消費者の行動変容・流通変化に適応した事業展開（強化）

- ・消費者・料理店・流通・生産者をつなぐため多様な媒体で情報発信  
消費者・小売店・料理店・産地をつなぐため、情報誌「元気印」、「元気印ミニ」、ホームページ・SNS・YouTube等、ターゲットに合わせ、紙・デジタル両媒体で、京野菜等のこだわりなど産地情報の提供・PRを強化（企画充実・回数増加）
- ・流通・料理店関係者に向けオンライン等での情報発信強化  
京野菜等のこだわりを産地から生で伝え、料理店等から好評の「オンライン産地見学会」を、より魅力ある企画・分かりやすい情報提供方法にブラッシュアップして本格実施  
YouTubeでも好評であることから、「百聞は一見にしかず」の産地見学会の動画・写真等のコンテンツを流通関係者向けPRにも活用する手法を試行・開発
- ・消費者参加型のPR方法を開拓  
消費者、特に若い世代の視点から、京野菜等の栄養・健康機能性・料理特性等新たな価値を情報発信・PRする方法を開拓
- ・高級量販店等販路開拓に向け、消費者ニーズに即したPR  
「簡単・早い・おいしい」料理レシピを開発・動画作成  
高級量販店を販路開拓し、動画放映モニターを設置・顧客アピール  
出荷計画に連動し、店頭・携帯で情報発信
- ・マスコミを通じたPR  
TV・新聞・雑誌等のマスコミから京野菜等の問合せ、情報提供の依頼に「京のブランド産品」の広告塔として対応・PR  
新聞・雑誌等にブランド産品広告掲載
- ・首都圏に「京の食材マーケット開拓員」を引き続き設置し、協会の取組を市場・店舗に働きかけるとともに、情報の収集とフィードバックを行います。

## 3 普及啓発事業

### ○消費者の行動変容・流通変化に適応した事業展開（強化）（再掲）

上記2に同じ

### ○販売店と連携した京のブランド産品PR活動の展開

- ・ブランド京野菜等の消費拡大に向け、多様な取り組み（京野菜マルシェ、セミナーや料理教室と連携した販売促進、動画放映モニター提供等）をパッケージにした企画を販売店に提案

### ○京都府農林水産フェスティバルの開催

50回目となる『「おいしい京都」大収穫祭～京都府農林水産フェスティバル2022』を新型コロナウイルス感染対策に万全を期して開催（感染状況に応じて対応）

## 4 相談・指導事業

- ・府内各地域でのイベント、研修会等へ京野菜マイスター等の講師派遣を行うとともに各種生産出荷対策会議に出席し、助言を行います。
- ・生産者・JA関係者が行う市場調査や研修活動に対して必要な支援を行います。

## 農産物価格安定対策事業

### <令和4年度実施方針>

#### ●農業経営・農産物生産の安定につなげる事業実施

府内生産者の農業経営を下支えし、再生産を確保することにより、農産物の安定生産を図るとともに、消費者に農産物の安定供給を図ることを目的とする農産物価格安定対策事業の果たす役割は大きいものがあります。

このため、農産物の市場・産地価格等が一定水準以下に低下した時に生産者に補給金を交付する農産物価格安定対策事業を引き続き実施します。

#### ●産地の形成・維持・拡大に向けた事業PR

現場への価格安定対策事業内容のPRに努め、生産者が価格保証により生産・出荷を安心して進められる環境づくりをすることで、産地の形成・維持・拡大に繋がるよう、関係機関と連携して取り組みます。

### <事業内容>

#### 1 野菜等経営安定対策事業（京都府独自制度）

\*（ ）:前年度

品目数	産地数	業務区分	交付予約数量
13 (13)	31 (31)	48 (48)	野菜1,000トン(1,097トン)、 花き710千本(871千本)

(参考) 各産地に見合う保証基準額を毎年設定して事業を実施することで、わずかな単価変動にも対応できるようにしています。

事業全体の申込数量は若干減少傾向ですが、新規産地の加入も続いており、一部の事業継続産地では申込数量が増加しています。

#### 2 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（国制度）

\*（ ）:前年度

品目数	産地数	業務区分	交付予約数量
3 (3)	4 (4)	5 (5)	825トン (970トン)

(参考) 近年の気候変動の中で、交付予約数量と出荷実績数量とのかい離のある産地については、行政の指導を踏まえ交付予約数量の見直しを行います。

#### 3 野菜計画生産出荷促進対策特別事業（京都府独自制度）

\*（ ）:前年度

品目数	産地数	業務区分	交付予約数量
2 (2)	4 (4)	5 (5)	969トン (1,075トン)

(参考) 2の事業の加入産地において計画的に生産出荷が行われた場合に補給金を上乗せして交付する事業です。

#### 4 豆類価格安定対策事業（京都府独自制度）

\* ( ) :前年度

品目	産地数	業務区分	交付予約数量
黒大豆	5	9	101トン
	(5)	(9)	(100トン)
小豆	10	14	67トン
	(12)	(18)	(64トン)

(参考) 近年、気候変動による被害等がありますが、多くの産地においては、交付予約数量を前年並みの現状維持としています。

#### 5 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業（指定野菜価格安定対策事業）（国制度）

(独) 農畜産業振興機構が指定野菜価格安定対策資金を造成する場合において、生産者補給交付金として交付することを条件として、京都府負担額を協会を通じて機構に納付します。

(参考)

\* ( ) :前年度

品目	産地数	業務区分	出荷団体
夏秋なす	1	2	全農京都府本部
	(1)	(2)	

#### 6 大規模契約栽培産地育成強化推進支援事業に係る事務支援（国制度）

加工・業務用野菜を中心に国内産が需要に答えきれていない品目について、作型の作付け拡大等を推進することを目的に、大規模面積で実需者との契約栽培に取り組む産地を(独)農畜産業振興機構が支援する事業です。

協会は、この事業の円滑化のため、事業実施主体の事務支援を行います。

### <重点的取り組み>

#### (1) 収入保険制度との重複加入チェック体制の強化

国の収入保険制度補給金との重複加入の特例期間は1年間でしたが、制度改正により、令和4年1月1日以後に開始する保険関係から2年間に延長されました。

このため、生産者が価格安定対策事業に加入する段階と関係団体での申込手続き段階の2段階で点検を行うなどチェック体制を強化し、適切な事業運営を行っていきます。

#### (2) 価格安定対策事業についての取組啓発

価格安定対策事業の活用により産地形成・維持・拡大につながるよう、各関係団体間の情報共有と生産者へのPRに努めます。

## 令和4年度農産物価格安定対策事業計画総括表

事業名		産地数	業務区分数	交付予約数量 (トン・千本)
野菜等経営安定対策事業	野菜(トン)	28	45	1,000
	花き(千本)	3	3	710
特定野菜等供給育成価格差補給事業	野菜(トン)	4	5	825
野菜計画生産出荷促進対策特別事業	野菜(トン)	4	5	969
豆類価格安定対策事業	豆類(トン)	15	23	168
合 計	野菜豆計(トン)	51	78	2,962
	花き計(千本)	3	3	710

※当協会が事業実施主体となっている事業分のみを記載。

# 1 野菜等経営安定対策事業

区分	対象野菜（野菜）	作型	交付予約数量	作付面積	契約出荷団体	産地名
		業務区分数	〔トン・千本〕	(a)		
更新	ねぎ（九条ねぎ）	春	249.0	622.0	京都やましろ	八幡市
	ねぎ（九条ねぎ）	秋冬	5.4	50.0	京都やましろ	八幡市
	みず菜	春まき	4.4	51.4	京都やましろ	宇治田原町
	みず菜	夏まき	5.1	64.6	京都やましろ	宇治田原町
	みず菜	秋冬まき	8.1	85.1	京都やましろ	宇治田原町
	きゅうり	10-12月	15.1	50.2	京都やましろ	宇治田原町
	青とうがらし	普通	8.6	50.0	京都やましろ	精華町
	万願寺とうがらし	半促成	85.7	327.5	京都やましろ	やましろ広域
	ねぎ（九条ねぎ）	春まき	28.0	140.0	京都やましろ	やましろ広域
	ねぎ（九条ねぎ）	夏まき	21.0	105.0	京都やましろ	やましろ広域
	ねぎ（九条ねぎ）	秋冬まき	21.0	105.0	京都やましろ	やましろ広域
	花菜	冬春	9.6	257.0	京都やましろ	やましろ広域
	花菜	冬春	3.3	78.0	京都やましろ	和束町
	青とうがらし	普通	8.2	60.5	京都	京都市
	青とうがらし	普通	15.6	58.6	京都	南丹市
	黒大豆えだまめ	普通	8.4	209.5	京都	南丹市
	みず菜	春まき	32.4	312.2	京都	南丹市
	みず菜	夏まき	23.3	301.8	京都	南丹市
	みず菜	秋冬まき	28.5	312.7	京都	南丹市
	ねぎ（九条ねぎ）	夏	3.0	52.0	京都	南丹市
	ねぎ（九条ねぎ）	秋冬	4.3	51.0	京都	南丹市
	壬生菜	春まき	12.8	144.7	京都	南丹市
	壬生菜	夏まき	11.6	142.5	京都	南丹市
	壬生菜	秋冬まき	22.7	137.2	京都	南丹市
	しゅんぎく	秋冬	6.1	127.2	京都	南丹市
	しゅんぎく	冬春	13.1	117.3	京都	南丹市
	ほうれんそう	春	4.2	103.7	京都	京丹波町
	ほうれんそう	夏秋	6.6	134.6	京都	京丹波町
	ほうれんそう	冬春	6.5	107.0	京都	京丹波町
	みず菜	春まき	5.0	75.2	京都	京丹波町
	みず菜	夏まき	5.6	79.7	京都	京丹波町
	みず菜	秋冬まき	4.8	57.3	京都	京丹波町
	きゅうり	7-9月	50.2	111.0	京都	福知山市
	みず菜	秋冬まき	8.8	73.7	京都	京丹後市
	賀茂なす	普通	6.5	50.0	京都	京丹後市
	ブロッコリー	秋冬	5.6	116.0	京都	京丹後市
	みず菜	春まき	1.3	50.0	京都	伊根町
	みず菜	秋冬まき	3.0	50.0	京都	伊根町
	ねぎ（九条ねぎ）	4-9月	8.7	98.3	京都	伊根町
	ねぎ（九条ねぎ）	10-3月	6.5	62.6	京都	伊根町
	黒大豆えだまめ	普通	5.6	158.6	京都にのくに	福知山市
	万願寺とうがらし	普通	47.0	142.3	京都にのくに	福知山市
	万願寺とうがらし	普通	104.3	289.6	京都にのくに	舞鶴市
	黒大豆えだまめ	普通	2.2	72.0	京都にのくに	綾部市
	万願寺とうがらし	普通	63.4	192.1	京都にのくに	綾部市
野菜小計		45	1,000.1	6,036.7		

区分	対象野菜（花き）	作型	交付予約数量	作付面積	契約出荷団体	産地名
		業務区分数	〔トン・千本〕	(a)		
更新	コギク	7-9月	55.3	30.0	京都	福知山市
	コギク	6-8月	51.1	30.0	京都	宮津市
	コギク	7-9月	603.3	194.0	京都	京丹後市
	花き小計	3	709.7	254.0		
	野菜小計	45	1,000.1	6,036.7		
花き小計	3	709.7	254.0			
合計		48	1,709.8	6,290.7		

## 2 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業(指定野菜供給産地育成価格差補給事業)

区分	対象野菜	対象JA	対象産地	出荷期間	交付予約数量 〔トン〕
短縮	春キャベツ	京都中央	伏見	4/1~5/15	103.0
短縮	春キャベツ	京都市、京都中央	伏見	5/16~6/30	253.0
短縮	夏秋きゅうり	京都やましろ	宇治田原	7/1~9/30	140.0
短縮	夏秋なす	京都中央	大原野、向日・長岡京	7/1~9/30	276.0
短縮		京都中央	大原野、向日・長岡京	10/1~11/30	53.0
合計					825.0

## 3 野菜計画生産出荷促進対策特別事業

区分	対象野菜	対象JA	対象産地	出荷期間	交付予約数量 〔トン〕
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業					
	夏秋きゅうり	京都やましろ	宇治田原	7/1~9/30	140.0
	夏秋なす	京都中央	大原野、向日・長岡京	7/1~9/30	276.0
		京都中央	大原野、向日・長岡京	10/1~11/30	53.0
小計					469.0
指定野菜価格安定対策事業					
	夏秋なす	京都やましろ	京やましろ	7/1~9/30	400.0
		京都やましろ	京やましろ	10/1~11/30	100.0
小計					500.0
合計					969.0

#### 4 豆類価格安定対策事業

区分	対象豆類	契約出荷団体	産地名	出荷期間	交付予約数量 [Kg]	
更 新	黒大豆	京都	京丹波町丹波	11/1~12/31	1,287.0	
	黒大豆	京都	京丹波町丹波	1/1~3/31	14,977.0	
	黒大豆	京都	京丹波町和知	11/1~12/31	43,887.0	
	黒大豆	京都	京丹波町和知	1/1~3/31	7,881.0	
	黒大豆	京都	京丹後市久美浜町	1/1~3/31	9,576.0	
	黒大豆	京都にのくに	福知山市夜久野町	11/1~12/31	215.0	
	黒大豆	京都にのくに	福知山市夜久野町	1/1~3/31	215.0	
	小豆	京都	京都市右京区京北	11/1~12/31	638.0	
	小豆	京都	南丹市日吉町	11/1~12/31	2,593.0	
	小豆	京都	京丹波町丹波	11/1~12/31	8,189.0	
	小豆	京都	京丹波町瑞穂	11/1~12/31	20,110.0	
	小豆	京都	福知山市	11/1~12/31	16,090.0	
	小豆	京都にのくに	綾部市	11/1~12/31	2,210.0	
	小豆	京都にのくに	福知山市三和町	11/1~12/31	300.0	
	小豆	京都にのくに	福知山市三和町	1/1~3/31	300.0	
	小豆	京都にのくに	舞鶴市	11/1~12/31	1,870.0	
	継 続	黒大豆	京都	南丹市日吉町	11/1~12/31	12,013.0
黒大豆		京都	京丹後市久美浜町	11/1~12/31	10,629.0	
小豆		京都	亀岡市	11/1~12/31	7,025.0	
小豆		京都	福知山市	1/1~3/31	1,213.0	
小豆		京都	宮津市	11/1~12/31	1,696.0	
小豆		京都にのくに	綾部市	1/1~3/31	2,210.0	
小豆		京都にのくに	舞鶴市	1/1~3/31	3,130.0	
黒大豆合計					100,680.0	
小豆合計					67,574.0	
総合計					168,254.0	